

ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ 結成25周年記念作品

はこ/BOXES じいちゃんのオルゴール♪

構成・演出 くすのき燕 (人形芝居燕屋)
美術 太田拓美
音楽 田丸智也・やなせけいこ
照明 後藤義夫 ((有)ステージ・アイ)
演出助手 石川哲次
美術進行 横田左千子
マイム指導 チカパン
宣伝美術 門秀彦
企画・制作 (財)現代人形劇センター

後援 (財)全日本ろうあ連盟
協賛 エクソンモービル・ジャパングループ



ぼくらは「はこ」といっしょに生きている

「はこ」によるオブジェクトシアター
人形とマイムによるパフォーマンス
今まで見たこともない新しい人形劇



ろう者と聴者が共につくる



デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

ファミリー人形劇
はこ
BOXES
じいちゃんのオルゴール♪

第12回全国公演作品

大きい「はこ」に、小さい「はこ」。冷たい「はこ」に、ぬくもりの「はこ」。
物語は、舞台に並んだたくさんの「はこ」から始まります。ある「はこ」のフタが開くとき、
人形劇『はこ／BOXES』の幕開けです。この人形劇は、「はこ」で何でも表現してしまうのです。
さて、そのなかで繰り広げられるドラマは・・・
少女が手にした一つの「はこ」。それは、幼なじみの少年がプレゼントしたオルゴール。やがて二人は結婚
して、娘を授かります。さらに時は過ぎ、その娘も結婚して、家族はどんどん賑やかになりました。
そんな家族のまわりでは、急速に文明が発展していきます。一つの部屋に集まって、一台のテレビをみんな
で見る時代はすぐに終わります。それぞれの部屋で、家族はバラバラに過ごすようになりました。
そんなとき、今はおばあちゃんになった少女は、孫に思い出のオルゴールを手渡しました。

演出は、言葉のない人形劇の演出・プロデュースなど幅広い活動をしてきた人形劇界の精鋭、くすのき燕です。
デフ・パペットシアター・ひとみが結成以来積み重ねてきた言葉に頼らない人形劇の表現技術を駆使して、今だかつてない精選さ
れたレベルの高い人形劇を創り出しました。
作品のテーマは、「文明と家族」です。単なる機械文明の批判にとどまることなく、機械によって温かくなったり冷たくなったり
する家族の様子を、人形劇独自のブラックユーモアも交えて表現します。
子どもから大人まで、家族で楽しめるデフ・パペットシアター・ひとみのファミリー人形劇です。

デフ・パペットシアター・ひとみはろう者と聴者が共につくるプロフェッショナルな人形劇グループです。
1980年創立。北海道から沖縄まで全国各地で2500回以上の公演、更にヨーロッパからアメリカ、韓国、香港、台湾、
エジプト、中近東、ニュージーランドにまで公演の輪を広げて活動しています。



「はこ」が
車になり、建物になり・・・。
大小様々な「はこ」が、100以上の
物を表現します。



時は戦前。
まだ蓄音機があった頃のダンスホー
ルで、まだ若かったじいちゃんと
ばあちゃんは、デートをしました。



お父さんは、今日も満員電車で揺ら
れて・・・。
人形劇とマイムが融合したからこそ
できる、斬新な表現です。

デフ・パペットシアターひとみ結成25周年記念作品

「はこ／BOXES じいちゃんのオルゴール♪」熊本公演

日時：平成22年9月11日（土）開演14:00～16:00（入場開始13:00）

場所：山鹿市 八千代座（山鹿市山鹿1499. TEL0968-44-4004.）

主催：財団法人 熊本県ろう者福祉協会

後援：八千代座100周年記念事業実行委員会

入場料 大人 2,000円

子ども 1,000円

チケット申込先

熊本・県北・菊阿・中央・県南・球磨・天草支部長または情提センターおよび
下記の事務所に申し込みください。八千代座にも用意する予定です。

□問い合わせ先 〒862-0950 熊本市水前寺6丁目9番4号

財団法人 熊本県ろう者福祉協会

TEL 096-383-5587 FAX 096-384-5937



ろう者と聴者が共につくる

デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

(財)現代人形劇センター／デフ・パペットシアター・ひとみ

〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田3-10-31 TEL 044-777-2228 FAX 044-777-3570
ホームページ <http://deaf.puppet.or.jp> Eメール deaf@puppet.or.jp